

報道研究Ⅱ

科目ナンバリング SOC-228
選択 2単位

潮田 道夫

1. 授業の概要(ねらい)

マスコミュニケーション論の基礎を踏まえ、報道は実際にどのように行われてきたか、現に行われているか、具体的な記事を取り上げ、報道振りを批判的に検証する。その過程で政治、経済、国際、事件などそれぞれの報道分野の実態と課題を明らかにする。なるべくホット・トピックを採用したいので授業計画の順序には異動が生じる可能性がある。前期と合わせ完結する。

2. 授業の到達目標

さまざまな報道事例を検討することは、現代史を学び現代社会の構造を知ることである。国際化が進み競争が激化するこれからの世界を生き抜いていくためのメディア・リテラシーの獲得をめざす。

3. 成績評価の方法および基準

試験は期末に主として論述の形で実施する。試験問題はおおむね授業時に配布するプリント、板書から出題する。期末試験の欠席者、講義への出席が極端に悪いものは単位を取得できない可能性が大きい。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストは特に使用しない。プリントを配布する。

5. 準備学修の内容

授業で示す参考文献、映像資料などを図書館などで参照すること。

6. その他履修上の注意事項

新聞をよく読むこと。とくに社説を読むことを薦める。

7. 授業内容

- 【第1回】 誤報の構造1
- 【第2回】 誤報の構造2
- 【第3回】 調査報道とは1
- 【第4回】 調査報道とは2
- 【第5回】 調査報道とは3
- 【第6回】 調査報道とは4
- 【第7回】 調査報道とは5
- 【第8回】 経済報道とは1
- 【第9回】 経済報道とは2
- 【第10回】 新聞の戦争責任1
- 【第11回】 新聞の戦争責任2
- 【第12回】 日米関係の報道
- 【第13回】 国際報道1
- 【第14回】 国際報道2
- 【第15回】 まとめとテスト